

平成 29 年第 2 回定例会賛否一覧

※これ以外の議案等は全員一致です。

議員名	櫻井 一隆	後藤 勲	熊谷 善行	深見 迪	黒沼 俊幸	松下 哲也	川村多 美男	渡邊 定之	鈴木 裕美	平川 昌昭	本多 耕平	菊地 誠道	館田 賢治	結 果
議案第 36 号 標茶町国民健康保険税条例の一部を改正する条 例の制定について	○	○	○	×	○	○	○	×	×	○	○	○		原案可決
議案第 37 号 標茶町個人情報保護条例及び標茶町行政手続に おける特定の個人を識別するための番号の利用 等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特 定個人情報の提供に関する条例の一部を改正す る条例の制定について	○	○	○	×	○	○	○	×	×	○	○	○		原案可決
意見書案第 8 号 オスプレイ飛行訓練の中止等を求める意見書	×	×	×	○	×	○	×	○	○	×	×	×		原案否決
意見書案第 9 号 核兵器禁止条約の交渉会議に参加し、条約実現 に真剣に努力するよう求める意見書	×	×	×	○	×	○	×	○	○	×	×	×		原案否決
意見書案第 10 号 学校給食の無料化を求める意見書	×	×	×	○	×	○	×	○	○	×	×	×		原案否決
意見書案第 11 号 「共謀罪」(テロ等準備罪)の廃案を求める意見書	×	×	×	○	×	○	×	○	○	×	×	×		原案否決

○ 賛成 × 反対 退 退席 欠 欠席 (議長は、採決に加わりません。)

標茶町議会広報調査特別委員会調査報告書

1. 調査事項

議会広報発行に関する事項調査

2. 調査経過及び結果

- 平成 27 年 6 月 10 日第 2 回定例会において「標茶町議会広報調査特別委員会」が設置され、次のとおり委員の選出がされた。
深見 迪 松下 哲也 櫻井 一隆 黒沼 俊幸 川村多美男 菊地 誠道
- 同日、第 1 回広報調査特別委員会を開催し、正副委員長の互選を行い次のとおり決定した。
委員長 深見 迪 副委員長 松下 哲也
- 標茶町議会広報の編集・発行要綱に基づき「しべちゃ議会だより」第 99 号から第 106 号まで、8 回の広報を発行した。100 号の発行時には、町長からの寄稿を含め、25 年前、1992 年(平成 4 年)5 月 1 日第 1 号発行を振り返り当時の編集風景写真掲載など若干の記念特集を行った。なお、発行号数毎の委員会開催状況は、右記のとおりである。

	議会	発行日	編集委員会	編集日	ページ
第99号	二定	平成 27 年 8 月 1 日	2 回	6/24, 7/1	10P
第100号	三定	平成 27 年 11 月 1 日	2 回	9/28, 10/7	10P
第101号	四定	平成 28 年 2 月 1 日	2 回	12/14, 1/13	10P
第102号	一定	平成 28 年 5 月 1 日	3 回	3/30, 4/12, 4/15	14P
第103号	二定	平成 28 年 8 月 1 日	3 回	6/27, 7/4, 7/7	10P
第104号	三定	平成 28 年 11 月 1 日	3 回	9/30, 10/11, 10/13	12P
第105号	四定	平成 29 年 2 月 1 日	3 回	12/22, 1/6, 1/10	14P
第106号	一定	平成 29 年 5 月 1 日	4 回	3/23, 3/27, 4/11, 4/13	22P

3. 委員会所見

- 議事公開の原則に基づき、議会がその運営や活動の実態をわかりやすく住民に知らせていくという義務の一端を果たすよう努力した。
- 編集では、レイアウトや見出し、写真などで工夫し見やすい紙面づくりや、用語の使い方、住民目線での広報づくりを心がけた。
- 総括質疑の原稿が質疑の項目と答弁の骨子だけになっているが、以前のように質疑、答弁とも、原稿用紙 1 枚以内で内容を書き、住民により分かりやすい紙面の改善を図るべきと考える。
- 今まで、「議会だより」編集発行のための広報調査特別委員会の設置をしてきたが、「議会だより」の継続性、重要性、編集作業の質と量を考慮すれば常任委員会にすることが望ましい。全道の議会広報研修会でも「特別委員会というのは、永続性のあるものではなく調査が終了すれば終わるものであり、その点から常任委員会化が望ましい」との指摘もあった。標茶町議会広報も常任委員会制度にし、町民に対する広報活動をより向上させるべきと考える。